

カワセミハウス通信

日野市立カワセミハウス
第11号 2019年10月15日発行
(1月、4月、7月、10月発行)

第3回オクトーバーフェストが開催されました

10月5日(土) 13:00~18:00、カワセミハウス全館と芝生広場、隣接する黒川清流公園などを会場として開催されました。晴天に恵まれ、昨年を上回る600人を超える来場者で大賑わいでした。主催・運営はカワセミハウス協議会オクトーバーフェスト実行委員会です。

会場では日野の地ビール「TOYODABEER」の販売や、やきそばや白玉ぜんざい、地元の精肉店のからあげコロッケセット、日野産野菜、手作り手芸品などのこだわりの模擬店が出され、どのお店にも行列ができていました。館内では新潟県十日町産の布川米のおにぎりの試食会やお米の販売、参加団体による自然環境などについてのパネル展、キャンドル作り体験、マグネット魚釣りなど大人も子どもも楽しんでいました。

また、本部企画としてスタンプラリーや黒川マイスター講座1期生と環境団体がコラボで実施したネイチャーゲーム、スペシャル企画「布川米生産者の皆さん8名による布川の暮らしについてのトークショー」や「実践女子大学アカペラサークルJACによるアカペラショー」などが行われました。

フェストには大坪市長も来られ、参加団体の皆さんや実行委員会メンバーの実践女子大学の学生たちと楽しい交流のひとつを過ごしました。



オクトーバーフェスト開催です



TOYODABEERに行列、完売！



大坪市長も来場



布川米のおにぎり大好評！



芝生広場に語らいの輪が

フェストを訪れた皆さんと参加団体の方々との交流や大人や子どもたちの交流も活発で、会場のあちこちでなごやかな語らいの輪が広がっていました。

秋の一日を楽しく盛り上がったオクトーバーフェストも、手作り体験で作ったキャンドルの点灯式でクロージングとなりました。

カワセミハウス 環境パネル展が開催されました

9月20日(金)から26日(木)まで、環境分科会の主催で「カワセミハウス環境パネル展」が開催されました。

市内で環境活動を展開する団体を中心に23団体が参加し、それぞれ工夫を凝らして制作したパネルでその活動を紹介しました。

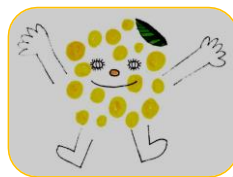
パネル展を訪れた方の中には熱心に活動報告を読まれている方や、スマホでパネルの写真を撮られる方もいました。市内で活動するいろいろな環境活動団体について知っていただく良い機会となりました。



2019年度アートディレクション事業がスタートしました

2017年に始まったアートディレクション事業の3年目に当たる今年度は「日野市こもれびハンカチプロジェクト」と題し、蟹江杏さんと応募した市内の中学生・高校生11名が「こもれび」をテーマに作品を創作します。来年3月の発表会に向けて7月から9回のワークショップを行い、子どもたちがそれぞれプロジェクトの原画となる80×80cmのキャンバスに「こもれび」をテーマにした絵を描いていきます。完成した原画をもとにハンカチを作り、ハンカチをパッチワークキルトのようにつなげてフラッグに仕上げ今回のプロジェクトの成果として発表します。

これまでのワークショップではこもれびや光の表現方法のアドバイスを受けたり、イメージをふくらませるために黒川清流公園で実際にこもれびを観察しました。

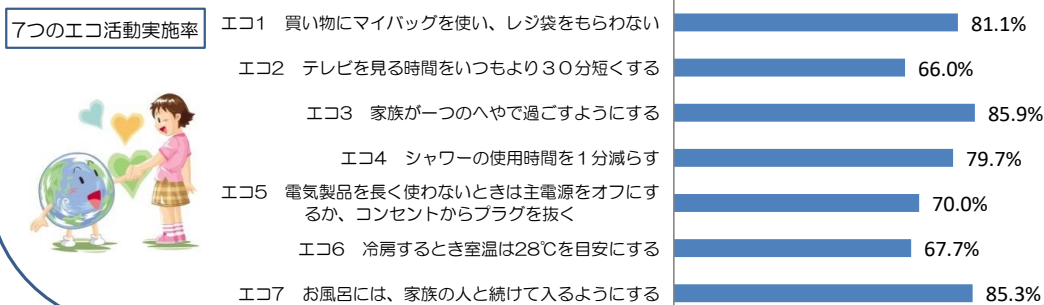


2019年度「エコキング夏」の調査結果がまとまりました

日野市環境基本計画推進会議CO₂グループ主催による令和元年度「エコキング夏」の調査結果がまとまりました。「エコキング」とは、市内の全小学校にご協力いただき、小学生のいる家庭の夏と冬の“ある1日”のエコ活動を通して、CO₂がどれくらい削減されるかを調査するものです。

今回の調査は今年6月22日（土）の1日間のエコ活動について調べました。市内の小学生の75%にあたる6,995人が参加、下記の7つのエコ活動の家庭での実施状況を聞きました。調査の集計結果をみると、全小学校計でエコ活動の実施率が最も高かったのは、エコ3「家族が一つのへやで過ごすようにする」で85.9%、次いでエコ7「お風呂には、家族の人と続けて入るようにする」が85.3%で続きます。最も低かったのはエコ2「テレビを見る時間をいつもより30分短くする」で66.0%でした。また、エコ1「買い物にマイバッグを使い、レジ袋を使わない」が81.1%と3番目に高い実施率で、昨年夏のエコキングから3回続けて80%を超えました。プラスチックごみへの関心の高まりも影響しているようです。

7つのエコ活動の実施者数にそれぞれの活動で削減されるCO₂の量をかけて算出した6月22日の1日間で削減されたCO₂の総量の推計は全小学校計で2,539kg、テニスコート約10.2面分の森林が1年間に吸収するCO₂の量に相当します。もし6月22日のエコ活動を1年間365日続けるとすると、テニスコート約3,707面分の森林が1年間に吸収するCO₂が削減されることとなります。日々の暮らしの中での小さなエコ活動の積み重ねがCO₂の削減に大きな効果があり、ひいては地球温暖化の防止にもつながります。 ※テニスコート1面（約500m²）当たりの森林が1年間に吸収するCO₂の量250kgで換算



みみネットシンポジウム開催

9月7日（土）13:00から16:30まで、水と緑の日野・市民ネットワークが主催し開催されました。

「地図でたどる日野市の変遷～豊かな地形と自然を再認識しよう」をテーマに地図研究者今尾恵介氏による基調講演、地名や郷土史に詳しい専門家からの話題提供、みみネット会長飯島利三氏から黒川清流公園の湧水の白濁・枯渇問題に対する取組みについての報告などがありました。

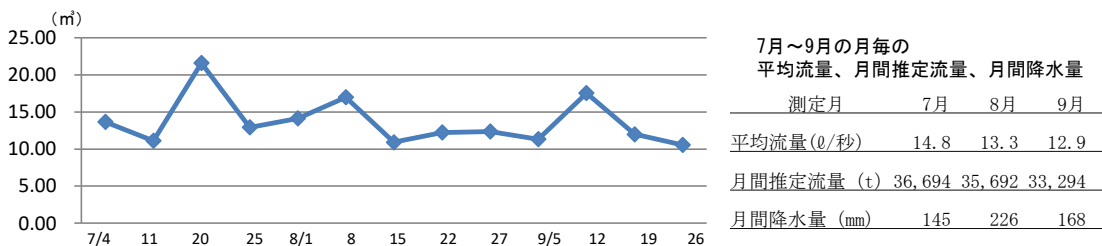
参加者は会場いっぱいの約90名、皆さん熱心に講師のお話に耳を傾けていました。

黒川夏まつり実行委員会主催 「黒川夏まつり」開催

今年も「黒川夏まつり」が8月3日（土）に開催されました。午前の部（10時～12時）と夜の部（17時～21時）に分けて、午前は子どもみこしとだしの町内巡行、夜はすいか割りや盆踊りが行われ、生ビールや焼きそば、ポップコーンなどの夜店、金魚すくいや輪投げなどのゲームができる子ども夜店も出て大賑わいでした。カワセミハウスもサポーターと一緒にすいか割り大会を提供し、事前に申し込んだ20チームがタイムトライアルに挑戦、1位のチームには賞品として大きなすいか1個が手渡されました。

黒川清流公園の水路での湧水量測定結果（2019年7月～9月）

カワセミハウスでは2017年4月から毎週木曜日の朝、黒川清流公園あすまや池出口の水路で湧水量を測定しています。また、湧水量に大きな影響を与える降水量については、アメダス八王子地区降水量を参考にしています。



*7～9月の推定流量の合計は105,680 tで4～6月合計より約45,000 t 増えました。降水量をみると、7～9月は4～6月より120mmほど多く推定流量の増加に影響があったと思われます。

みんなの環境セミナー

「黒川清流公園で昆虫採集をしよう！」7月27日(土)開催

9:30～11:30開催、講師は日野の自然を守る会の森川正昭氏と関根孝子氏です。参加者は親子10組24名（親11名、子ども13名）でした。最初にカワセミハウスの集会室で日野で見られる昆虫たちの生態や昆虫の捕え方などについて学び、標本や開催中の「日野の昆虫たち」写真展を見て、その後黒川清流公園に移動、昆虫採集をしました。今年は昨年に比べ昆虫が少なかったようですが、講師からアリジゴクの巣や公園で捕まえた虫たちの話を聞いたり、子どもたちはカブトムシやカミキリムシなどを捕まえて大喜びでした。

カワセミハウス写真展

日野の昆虫たち 7月24日(水)～31日(水)開催

環境セミナー「黒川清流公園で昆虫採集をしよう！」と連動して開催。日野の自然を守る会の森川正昭氏が撮影した迫力ある48枚の写真で日野市内で見られる昆虫たちを紹介しました。

日野の魚たち 9月25日(水)～10月1日(火)開催

日野市内の河川や用水で生息している魚たちを、水生生物研究家の鶴田大太郎氏が撮影した36枚の写真で、今でもよく目にする魚やあまり見られなくなった魚、ハゼの仲間、エビやカニの仲間、外来魚などに分類して紹介しました。

環境分科会の活動

「水車を作って電気を起こそう！」7月28日(日)開催

13:30～15:00開催、講師は「小水力発電を実現する市民の会」のメンバーです。参加者は子ども23名を含む43名、カワセミハウスの集会室で小型の水車を制作し、黒川清流公園の水路で手作り水車の発電体験をしました。また、水路には普通の水車と螺旋式水車を設置し、LEDライトが点灯する様子も観察しました。



手作り水車で発電実験

「川の生きものをさがそう！」8月4日(日)開催

9:30～12:00、環境分科会と日野の自然を守る会の共催で開催、程久保川の浅川合流点付近で魚や生きものを捕まえて観察しました。参加者は子ども11名を含む21名、ヨシノボリやエビがたくさんとれ、またナマスを捕まえた方もいて、皆さん楽しそうでした。

第4回東京イナゴコンピック 9月15日(日)開催

9:30～12:00、まちの生ごみ活かし隊と昆虫食普及ネットワークが主催し、せせらぎ農園で開催されました。幼児、小学生から大人まで72名が参加、j:comの取材もあり田んぼやイナゴへの関心の高さがうかがえました。イナゴ捕りやイナゴジャンプ大会、イナゴの試食などを楽しみましたが、年マイナゴが少なくなっているのが気になります。環境分科会は協力という形で参加しました。

見て聞いて知ろう・くろかわシリーズ「黒川清流公園の湧水を調べよう！」 9月21日(土)開催

10:00～12:00開催、16名が参加しました。カワセミハウス小倉館長の指導の下、黒川清流公園の水路で水温や電気伝導率の測定、流速計やフロートを使った流量測定などを行い、最後にパックテストで湧水の水質も調べました。参加者は黒川の湧水がきれいであることを実感できたようです。



フロートを流して流量を測る

10月後半～2020年1月前半に開催される主なイベント、行事の予定をお知らせします

環境分科会のイベント

- 見て聞いて知ろう・くろかわシリーズ
「黒川清流公園誕生秘話～あすまやと水路のお話」
10月22日(火・祝) 14:00～16:00開催。昭和58～59年にかけて現在の姿に整備された黒川清流公園。豊富な湧水を活かした公園づくりはどのようにしてなされたのでしょうか。当時の公園整備に関わった講師からお話を聞きます。申込みはいりません。直接、会場カワセミハウスにお越しください。

黒川かわせみサロン

- 第27回サロン 11月12日(火)
- 第28回サロン 12月 3日(火)
- 第29回サロン 1月 7日(火)



毎回14:00～16:00開催。参加費は100円です。日野市内にお住まいの高齢者の方を中心に、だれでも気軽に参加できる楽しいふれあいの場です。

黒川自治会主催のイベント

芋煮会 10月20日(日)

黒川子ども育成会主催のイベント

餅つき大会 12月15日(日)

みんなの環境セミナー

- 里山づくり
10月19日(土) 9:30～15:00開催。雑木林ボランティア講座の公開講座です。明治大学農学部教授倉本宣氏による雑木林管理の講演会や黒川清流公園での植物観察などを行います。
- 黒川清流公園の冬をさがそう！
12月5日(木) 10:00～12:00開催。市民環境大学の公開講座です。冬の黒川清流公園で湧水の大切さを学び、雑木林を訪れる冬の野鳥たちを観察します。定員は15名先着順です。広報ひの11月15日号でお知らせします。

カワセミハウス写真展

- 日野の植物たち
11月27日(水)～12月3日(火)開催。日野の自然を守る会 植物研究グループがまとめた報告書「次世代へ残したい日野市重要自然地域の植物相」(2016年10月発行)から、市内で見られる植物を次世代に残していきたい希少種を中心に紹介します。

C-plant まるっと

- 第10回 11月10日(日)
- 第11回 12月 7日(土)
- 第12回 1月12日(日)

中央大学を中心とする学生が運営しているボランティア団体C-plantが、子どもたちの学習支援や遊ぶこと、食べることを通して新しい地域の居場所をつくることを目指す活動です。毎月1～2回ほど開催されています。

2018年度(平成30年度) 日野市環境白書が9月に発刊されました

2018年度環境白書はカワセミハウスでご覧になれます。また、日野市のホームページにもアップしています。

12月の中旬には環境白書の主な環境指標をわかりやすく解説したパネル展を開催する予定です。



カワセミハウス 大掃除会

12月21日(土)にカワセミ
ハウスの大掃除を行います。
有志の方のお手伝い
大歓迎！

★カワセミハウス 年末年始の休館日は 12月29日(日)～2020年1月3日(金)です★

《カワセミハウス施設概要》

開館時間：9：00～21：30
休館日：毎週月曜日、年末年始（月曜日が祝日の場合はその翌日）
情報発信ラウンジ：環境・地域のコミュニティの場や、散策時の休憩所としてご利用できるフリースペース
オープンキッチン：IHクッキングヒーターやオープンレンジを常備
集会室：会議等で利用できる集会室3室（各室約30名収容）
可動式パーティションを取り払い大きな部屋として使用可能
その他、授乳室、芝生広場もあります。

カワセミハウスは地域のコミュニティの場として集会室や情報発信ラウンジ等をご活用いただくことができます。

申請方法：使用日の属する月の3か月前の1日（各月最初の開館日）から使用当日までにハウス窓口に使用申請書を提出
*電話での仮予約も可能ですが仮予約後7日以内に窓口申請が必要です。

使用料：集会室1・2・3とも
午前（09：00～12：00） 300円
午後（13：00～17：00） 400円
夜間（18：00～21：30） 350円
全日（09：00～21：30） 1,050円

- *集会室は1室ごとの料金です。
- *環境市民団体や自治会等は使用料が減免になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。
- *集会室以外は無料で利用できます。

発行 日野市立 カワセミハウス

〒191-0052 東京都日野市東豊田3-26-1
Tel/fax：042-581-1164
Eメール：kawasemihouse@j.com.zaq.ne.jp